

金沢法人会会報

第190号
平成22年8月10日発行

◆「公益社団法人」への移行を最重要課題として

—第四十回 通常総会を開催—

◆中小企業の実態に即した税制の構築を

—平成二十三年度 税制改正要望事項—

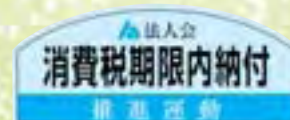
◆ nice work

突然の起業、さまざまな出会い
心動かすデザイン、伝わる言葉を

株式会社エイチツーオー 代表取締役デザイナー 木和田 里美



<http://www.kanazawa-houjinkai.or.jp/>



表紙：金沢の郷土玩具
加賀八幡起上り

「公益社団法人」への移行を最重要課題として

——第四十回 通常総会を開催——

五月二十日（木）午後二時から、ANAクラウンプラザホテル金沢を会場に第四十回通常総会が行われ、会員企業三四二社が出席（委任状三七六五社）、竹内収平金沢税務署長をはじめ多数のご来賓を迎えて盛大に開催された。

先いす会
にあを問
議ちつ角
審立さる長。



当日は、青年部会松本副部会長の司会により、会員増強で好成績を収めた支部・団体と役員の方々や福利厚生制度推進の功労者に感謝状が贈呈された。また平成二十一年度中に開催された定例研修会への参加優秀社四十二社が精勤賞を受賞した。

続いて、角間会長を議長として次の議案が審議された。

第一号議案

平成二十一年度事業報告及び

第二号議案

平成二十二年度事業計画（案）及び

同収支決算報告承認の件

同収支予算（案）承認の件

第三号議案

役員補充選任の件

事業報告として、会員増強では会員数は減少したものの、稼働法人の整理等により目標値を達成し、加入率は五六%台に回復したこと、また年度のはじめに「第四回全国女性フォーラム石川大会」が当地金沢で開催され、成功裡に終了したこと等が報告された。

また事業計画としては、公益法人制度改革への対応を最重要課題と位置付け、

全法連のすべての会が「公益法人」を目指すという基本方針に則り、また「モデル単体会」の指定を受けたことから本年度中の移行申請・認可を目指してその作業に取り組むこと。また従来からの、「税」に軸足を置いた諸活動をより「公益性」を高めた形で継続展開していくこと等が審議され、全議案ともに満場一致で可決成立がなされた。

受賞された皆さん

【会員増強運動功労支部・団体】

南小立野支部・三馬支部

大同生命保険（株）金沢支社

【会員増強運動功労役員等】

高桑 秀治・杉山 政昭・北村 彰英

清水 健二・永原源八郎・前田 則光

笠松 秀敏

【福利厚生制度推進功労役員等】

高桑 秀治・米沢 寛・梅田 俊信

竹山 雅万・古川 貞夫・宮川 勝典

須加 栄・三宅外久夫

新任役員の方皆さん

常任理事 大西 太造

理事 上村 和弥

専務理事 在田 真一

福利厚生制度推進に好成績を収められた方々に感謝状が贈られた。



小憩後、「経営者へのメッセージ」気付きによる自己改革」をテーマに記念講演が行われた。講師は早稲田大学大学院公共経営研究科の北川正恭教授。三重県知事を二期務め地方分権の旗手として活躍した北川氏は、マニフェストの提唱者としても知られ、金沢法学会が掲げる「役員企業のe-Tax100%利用宣言」をマニフェストそのものだと言う。マニフェストとは政権を獲得した

期間中に実行する政策を約束したものであり、後に検証可能な数値等で示される点で、抽象的な選挙公約とは根本的に違う。

本格的な政権交代がなかった一九五五年からの五十四年間、日本は経済成長を極め、世界一の保険国家、夢の長寿国家を作り上げた。その一方で払った犠牲もまた大きく、首都圏への一極集中と地方の疲弊、超高齢化社会を迎えて社会保障費は膨らむ一方だ。そして共同体意識の

「そんなもんだ」と諦めたとたん改革はストップする。マニフェストは高い理念を実現するためのストレッチゴールであり、気付きの道具であると北川氏は言う。



欠落した殺伐としたこの社会を誰がどのように支えていくのか。与党だった自民党が「政治や行政には継続が大切である」といい続けてきたのに反して、民意が求めたのは「断絶」。「この国を根底から作り直そう」という大革命が昨年の政権交代劇だ。「独裁国家のような状態が長く続いた日本で、誰に縛られることもなく、国民の一票一票で平和の内に革命が起きたことはすばらしい。今後私達がめざすのは政権交代の日常化です」と北川氏は言う。

政権交代という「パンドラの箱」を開けた民主党。政権について八か月が経った今もマニフェストを実行できていないという批判があるが、今までは与党と官僚にお任せでそんな声すらなく、その無関心が今日の事業仕分けを呼んだのだ。「社会学や政治学では絶対的な善はありません。子ども手当をはじめとするマニフェストの実行にあたってはもつと議論が必要でしょう。政策で競い合うのがこれからの政治の要諦。議論のための道具としてマニフェストがあり、政権獲得後はそれを達成していくというリズムをつけていくべきです」。成果を出せなければ、民意によっていつでも与党が野党に変わるといふ緊張感のあるシステムの定着が、今必要なのだ。

北川氏は、民主党が掲げる「地域主権」には基本的に賛成の立場だと言う。国と地方の明らかな上下関係、それに疑問を持たぬまま国に頼る地方という構図を変えなくてはならない。さらに、地域

を支え国家を引っ張っていくのは民である。「明治維新で中央集権国家を目指したように、地域に主権を取り戻す。逆明治維新“を断固やる」とも。

多様な価値が混在しぶつかる現代は、明治維新をはるかにしのぐ激動期だ。国民一人ひとりが明治維新の志士達の気持ちになれるかどうか重要であり、この

国を変える。一票」という権力を持つていることを再認識させられた。

総会議案書(情報公開)の閲覧は

金沢法人会ホームページ

<http://www.kanazawa-houjinkai.or.jp>

まで

北陸法人会連合会創立三十周年記念式典にて永年功労役員表彰

六月十日(木)、ホテル日航金沢にて北陸法人会連合会第三十一回通常総会並びに創立三十周年記念式典が開催された。記念式典では永年にわたり多大な功績を取った同会の現役及び退任役員に対して感謝状の贈呈が行われた。

当会において受彰された皆様は左記のとおり。

角間 俊夫 長谷川 喜洋
吉田 國男 小杉 善嗣

北法連記念式典の席上で当会の永年功労役員に感謝状が贈られた。



中小企業の実態に即した税制の構築を

―平成二十三年度税制改正要望事項―

六月三日（木）、ホテル金沢にて県連税制委員会（吉田國男委員長）が開催され、平成二十三年度税制改正要望事項を審議し、次の通り全法連へ提出した（以下、骨子）。

全法連では全国から寄せられた要望意見などを取りまとめ、本年九月二十八日（火）に熊本県で開催される「平成二十二年全国大会」の中で、「税制改正に関する提言」として採択されることとなっている。

【総論】

最近、県内経済には若干明るい兆しが見えてきたものの、ほとんどの中小企業は依然として厳しい状況にあり、経営健全化のため懸命な努力を続けている。

地域に根ざした中小企業が雇用や納税等いろいろな面において社会的責任を果たすことが日本経済活性化の原点であり、国は中小企業の経営実態を正しく認識した上で景気回復を図るとともに、中小企業の活性化に配慮したメリハリのある税制を構築し、努力したものが報われ、まじめな納税者が尊敬されるように努めるべきである。併せて、行財政改革による歳出削減を断行し、社会保障不安を払拭するなど、国民が安心して生活できる社会の創造を強く求める。

我が国の経済社会を支える法人、とりわけ地域経済の担い手である中小企業の活力が生まれるような税制の構築に向けて次のとおり要望する。

【個別事項】

一、法人の税負担のあり方

- ① 中小企業活性化のための税制のあり方
 - ・ 交際費課税制度は廃止すること。
 - ・ 交際費は企業が収益を上げるために支出するものであり、企業規模の大小に関わりなく損金算入を認めるべきである。
 - ・ 貸倒損失の要件を見直すこと。

・ 少額減価償却資産の年間の損金算入額の上限三百万円を廃止すること。

・ 中小企業の軽減税率を引き下げること。
経済の国際化の進展が著しく、中小企業を取り巻く環境は、今後とも厳しい状況にあるので、地域経済を担う中小企業の活性化のため、軽減税率の一層の引き下げが必要である。

② 法人税の税率および課税ベース問題等

法人税率を引き下げること。
近年の改正により欧米並になったと言われているが、いまだに高く、景気回復と経済活性化に資するため、また、国際競争力を強化する観点から、法人課税実行税率の更なる引き下げを行うべきである

・ 減価償却の耐用年数等の是正、更なる見直しを図ること。
・ 退職給与引当金は、将来確実に発生する債務を引き当てるものであることから、その繰入について損金算入を認めること。

③ 地方法人課税等

・ 地方法人課税を引き下げること。
・ 国税・地方税等について、徴収体制の一元化を図ること。

④ 租税特別措置等の課税ベース等

・ 中小企業活性化に真に必要なものは本法で規定するなど、抜本的な見直しをすること。

特に、中小企業の活性化に必要な軽減税率等は、時限立法ではなくて本法で規定し、恒久化するなど、抜本的な見直しが必要である。

二、個人の所得課税のあり方

① 国・地方を通じた個人所得課税のあり方
・ 所得税・住民税等の申告納税手続きを簡素化すること。

・ 国税・地方税を一元化すること。
・ 所得の種類を縮減し、簡素化を図ること。
十種類の所得区分を縮減して簡素化を図るとともに、損益通算等の見直しをすべきである。

② 税率構造、諸控除等の課税ベース

・ 個人所得課税の諸控除については、負担の公平化、税制の簡素化、さらには少子・高齢化の進展、ライフスタイルの多様化など社会構造の変化を踏まえて抜本的な見直しを行うこと。

③ 給付付き税額控除

・ コスト面も考慮し、他の社会保障制度との総合的な体系整備を図ること。
・ 財源も含めたところでの体系整備が必要である。

④ 社会保障・税共通の番号制度（納税者番号制度）等

・ 制度の創設・維持に係るコスト、プライバシーの侵害防止のための法整備、経済・金融取引への影響などの前提条件を明確にしたうえで、所得の補足、負担の公平化、税務行政の効率化、海外との資金移動の把握に役立つことから、同制度を導入すること。



三. 資産課税及び

資産性所得課税のあり方

- ①相統税・贈与税
 - ・生前贈与の範囲を拡大すること。
 - ・相続時に発生する費用（弁護士・税理士報酬等）は相続財産から控除すること。

②事業承継税制

- ・事業用資産に係る相統税の課税価格の軽減措置を欧米並にすること。
- ・事業に資する相続については、他の財産と切り離して課税し、事業用資産、株式を軽減あるいは控除する、欧米のような制度の創設を求める。
- ・適用要件を見直しして緩和すること。

③金融所得の一体課税等

- ・金融所得の一体課税を実現すること。
- ・所得類型を簡素・統合して損益通算が可能になるよう、特に、経済の活性化の観点からも幅広い金融商品を対象とした制度の実現を求める。

四. 消費税のあり方

①税率等

- ・消費税率の引き上げは慎重に行うこと。

②用途、複数税率・インボイス等

- ・事業者の事務負担や税制の簡素化等を考慮すれば、極力単一税率が望ましいが、消費税率の引き上げにからみ、食料品への複数税率等の問題が浮上した段階で検討すること。

五. 地方税のあり方

①固定資産税

- ・評価方法及び課税方式の抜本的な改革、見直しを行うこと。
- ・土地の評価体制について、国土交通省、総務省、国税庁がそれぞれ個別に行っているが、評価体制の一元化と行政の効率化を図ること。
- ②地方の独自課税等
 - ・事業所税は廃止すること。

六. 環境問題に対する

税制上の対応

七. 今後の財政政策のあり方

①経済社会の今後のあるべき姿

- ・行政組織の簡素化・効率化を図ること。
- ・国債依存を止めること。
- ・早急にプライマリーバランス回復のための対応が必要である。

②行財政改革の推進と歳出のあり方

- ・国・地方の議員と公務員の定数削減、歳費・給与等を大胆に節減・抑制すること。
- ・独立行政法人等の大幅な改革を行うこと。

③社会保障制度・国民負担のあり方

- ・国民に信頼される社会保障制度を確立すること。

④国・地方のあり方等

- ・世代間の公平及び同世代の受益と負担の公平化を図る。
- ・より一層、権限と税源の移譲を図ること。

八. その他納税環境の整備、

未実現事項等

北陸税務連絡協議会総会及び 金沢国税局との意見交換会を開催

去る六月二十五日に北陸税理士会館において、北陸税務連絡協議会の総会が開催され、北陸法人会連合会からは角間会長が出席し、平成二十二年度事業計画としてe-taxの普及及び利用拡大に向けた取組等が承認されました。総会後に行われた北陸税務連絡協議会と金沢国税局との意見交換会では、金沢国税局長、総務部長、課税部長、徴収部長、調査査察部長、総務課長が出席し、国税局から、e-taxについては各団体の協力により全国でもトップクラスの利用率であった旨のお礼のほか、平成二十一年分の確定申告期における各種広報活動や説明会、決算指導などの協力に対するお礼がありました。



また、税務署や金融機関へ出向くとなく納付が可能となる「ダイレクト納付」や税務相談のうち相談内容が複雑なものについては事前に税務署に相談日時を予約する「事前予約制」の説明と会員への周知依頼があったほか、期限内納付の協力と周知依頼がありました。

角間会長からは、北陸法人会連合会における平成二十一年度の活動状況や新公益法人制度への対応状況の説明のほか、平成二十二年度においても、引き続き事業計画の一つとしてe-taxの利用促進を掲げ、具体的な目標設定として、平成二十三年度末の会員利用率七〇%を目標値と定めて取り組む旨の説明をするなど、活発な意見交換会となりました。

【参考】

北陸税務連絡協議会（構成団体…北陸法人会連合会、北陸税理士会、北陸青色申告会連合会、北陸間税会連合会、北陸納税貯蓄組合総連合会、富山県税務連絡協議会、石川県税務連絡協議会、福井県税務連絡協議会）は、金沢国税局管内の関係民間団体の相互理解を深め、協調して各団体の活動に資するとともに、適正な申告納税制度の確立と納税道義の高揚を図ることを目的として平成十七年十一月に設立されました。

金沢税務署長着任のご挨拶

e-Taxの一層の普及に向けご協力を



前田 恒一（まえだつねかず）

略 歴

平成12年7月 高岡税務署筆頭特別国税調査官
(個人調査(所得税等)担当)
平成13年7月 国税庁長官官房大阪派遣国税庁監察官
平成15年7月 金沢税務署副署長
平成17年7月 国税庁長官官房総務課監督評価官室
金沢派遣監督評価官室長
平成18年7月 金沢国税局課税部個人課税課長
平成19年7月 金沢国税局総務部人事第一課長
平成22年7月 金沢税務署長(現職)

これまでに諸先輩が築いてこられた金沢法人会との信頼関係を礎として、会員の皆様方との意思疎通を図りながら、職務を遂行してまいりたいと考えておりますので、前任者同様どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、金沢法人会は、良き経営者を目指す方々の団体として、会員の積極的な自己啓発を支援し、納税意識の向上と企業経営及び社会の健全な発展に貢献することを基本的指針とし、活発な活動を展開してこられました。

特に、事業活動におかれましては、原点である「税」に関する活動に軸足を置きながら、各種研修会や講演会の開催、さらには地域社会貢献活動などとして、会員による租税教室の開催や「タオル・石鹼持ち寄り運動」、「親子で磨こうトイレット心」をキャッチフレーズにしたトイレ清掃の実施など各種事業に積極的に取り組んでおられます。その幅広い活動は地域社会に高く評価され、大変心強く感じておりますとともに、これまでの皆様方のご苦勞とご努力に對しまして、心より敬意を表する次第であります。

また、公益法人制度改革への対応を最重要課題と位置付け、取り組んでおられるとお聞きしております。新制度のもとにおかれましても、公益性を一層高める

ため、次世代を担う児童・生徒に対する租税教育活動などの社会貢献活動を充実されるほか、税法・税務を中心とした研修会には、一般市民にも対象を広げるなど、今後の事業活動が大いに飛躍されることを期待しております。

ところで、最近の税務行政を取り巻く環境をみますと、少子・高齢化の進展や急速なグローバル化・IT化に伴う社会経済の変化に伴い、申告者数の増加、課税・徴収事案の複雑・困難化が加速しております。

税務署としましては、こうした変化に的確に対応していくため、税務行政の透明化を進めるとともに、納税者利便の向上と効率的な事務運営の推進を図り厳正な課税・徴収に努めていくこととしてお

ります。
特に、電子政府実現の一環として導入されたe-Taxについては、さらなる利用拡大のため、最重要課題として取り組んでいるところでです。

金沢法人会におかれましては、これまでもe-Taxの利用拡大に積極的に取り組んでいただき、昨年度は、「役員企業のe-Tax利用一〇〇%宣言式」を行っていただくなど、役員のみならず会員の皆様方から様々なご協力をいただいた結果、平成二十一年度における当署のe-Tax利用率は、全国的に見ても高い水準となっております。

改めて深くお礼申し上げますとともに、e-Taxのより一層の普及に向け、更なる利用拡大につながる具体的な施策を推進されますようお願い申し上げます。

結びに当たりまして、社団法人金沢法人会のおますますのご発展と、会員企業のご繁栄をお祈りいたしまして着任の挨拶といたします。

この度の人事異動により、金沢国税局総務部人事第一課長から金沢税務署長に参りました前田でございます。

社団法人金沢法人会の皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げますとともに、平素から税務行政の円滑な運営につきまして、深いご理解と多大なご支援を賜っており、本誌をお借りしまして厚くお礼申し上げます。

金沢税務署法人関係幹部職員

(平成22年7月10日現在)

署長	前田 恒一(新)
副署長	坂下 祐治
副署長	勝元 一樹(新)
筆頭特別国税調査官(法人担当)	辻 千雅子
特別国税調査官(法人担当)	山田 亮一(新)
	西本 英夫(新)
	宮野 隆史
	國定 久志
	松村 昭則(新)
連絡調整官	山本 豊之
特別国税調査官(源泉担当)	服部 幸恭
第1部門統括国税調査官	中田 俊介
第2部門統括国税調査官	羽土 征治(新)
第3部門統括国税調査官	澤田 八太郎
第4部門統括国税調査官	中村 敏幸(新)
第5部門統括国税調査官	野村 宏一(新)
第6部門統括国税調査官	豊田 孝志
第7部門統括国税調査官	小西 勝信
第8部門統括国税調査官	原田 己貴雄(新)
情報技術専門官	上嶋 豊志(新)
国際税務専門官	西濱 直樹(新)
特別調査情報官	飯澤 寛之
審理専門官(法人担当)	河合 彰(新)
審理専門官(源泉担当)	橋本 明宏(新)
連絡調整官	南 孝英

Q & A

最近、相談の多い事例より

使用人が役員へ昇格したとき 又は役員が分掌変更したとき の退職金

Q 損金算入が認められる役員に対して支給する退職金について教えてください。

A 法人が退職した役員に対して支給する退職金で、その役員の業務に従事した期間、退職の事情、その法人と同種同規模の法人の役員に対する退職金の支給状況などからみて相当であると認められる金額は、原則として、その退職金の額が確定した事業年度において損金の額に算入します。

(注)平成十八年三月三十一日までに開始する事業年度において法人が退職した役員に対して支給する退職金のうち右記の相当であると認められる金額は、原則として、その退職金の額が確定した事業年度において損金処理を条件に損金の額に算入することが認められます。

また、現実に退職はしていなくても、使用人が役員に昇格した場合又は役員が分掌変更した場合の退職金については、それぞれ次によります。

1 法人の使用人が役員に昇格した場合の退職金

(1) 法人の使用人が役員に昇格した場合において、退職給与規程に基づき、使用人であった期間の退職金として計算される金額を支給したときは、その支給した事業年度の損金の額に算入されます。

ただし、未払金に計上した場合には損金の額に算入されませんので注意してください。

(2) 使用人兼務役員が、副社長や専務取締役など使用人兼務役員とされない役員となった場合において、使用人兼務役員であった期間の退職金として支給した金額は、たとえ使用人の職務に対する退職金として計算されているときであっても、その役員に対する退職金以外の給与となります。ただし、その支給が次のいずれにも該当するものについては、その支給した金額は使用人としての退職金として取り扱われます。

イ 過去において使用人から使用人兼務役員に昇格した者（使用人であった期間が相当の期間であるものに限りません。）であり、その昇格をした時に使用人であった期間に係る退職金の支給をしていないこと。

ロ 支給した金額が使用人としての退職給与規程に基づき、使用人であった期間及び使用人兼務役員であった期間を通過して、その使用人としての職務に対する退職金として計算され、かつ、退職金として相当な金額であると認められること。

(3) 法人が退職給与規程を制定又は改正して、使用人から役員に昇格した人に退職金を支給することとした場合に、その制定又は改正の時に既に使用人から役員に昇格している人の全員に使用人であった期間の退職金をその制定又は改正の時に支給して損金の額に算入したときは、その支給が次のいずれにも該当するものについては、その損金算入が認められません。

イ 過去において、これらの人に使用人であった期間の退職金の支給をしていないこと。この場合、中小企業退職金共済

制度又は確定拠出年金制度への移行等により、退職給与規程を制定又は改正し、使用人に退職金を打切支給した場合でも、その支給に相当の理由があり、かつ、その後は過去の在職年数を加味しないこととしているときは、過去において、退職金を支給していないものとして取扱われます。

2 役員が分掌変更した場合の退職金

例えば、次のように、分掌変更によって役員としての地位や職務の内容が激変して、実質的に退職したと同様の事情にある場合に退職金として支給したものは退職金として取り扱うことができます。

ただし、未払金に計上したものは、原則として退職金に含まれません。

(1) 常勤役員が非常勤役員になったこと。ただし、常勤していなくても代表権があったり、実質的にその法人の経営上主要な地位にある場合は除かれます。

(2) 取締役が監査役になったこと。ただし、監査役でありながら実質的にその法人の経営上主要な地位を占めている場合や、使用人兼務役員として認められない大株主である場合は除かれます。

(3) 分掌変更の後の役員の給与がおおむね五〇%以上減少したこと。

ただし、分掌変更の後においても、その法人の経営上主要な地位を占めていると認められる場合は除かれます。

第二十五回 通常総会を開催

「租税教室」のさらなる充実と進化を目指して――

金沢法人会青年部会第二十五回通常総会は五月十二日（水）、ANAクラウンプラザホテル金沢にて開催された。

議事として、

● 第一号議案

平成二十一年度事業報告及び

同収支決算報告

● 第二号議案

平成二十二年事業計画（案）及び

同収支予算（案）

※議案事項についてはホームページ上で情報を公開しています



青年部会を卒業された方々に記念品が贈られた。

以上、二議案が上程され、全会一致にて可決承認がなされた。

平成二十一年度においては、定例会委員会を新設し、「経営力向上セミナー」を定期的に開催、また研修委員会による公開講演会の開催、そして社会貢献活動では「楽しく学ぶ租税教室二〇〇九」及び学校等のトイレ清掃の実施等、従来の諸事業に対して新たな角度からの取り組みがなされた。平成二十二年度はこれから諸事業を個々に進化発展させていく方針について協議された。また当日は青年部会卒業者に記念品の贈呈式も行われた。

金沢法人会青年部会に入りませんか？

経営のための正しい納税知識習得、企業発展のための税務研修、異業種交流、地域社会貢献活動などを通して、広域にわたる仲間たちとのネットワークも広がります。ともに学び、発想力を鍛え、時代を先取りした経営感覚を養いましょう。五十歳までの経営者、役員、経営者を目指す方などの入会をお待ちしています。

- 年会費／五千元
 - お申し込み／法人会事務局、または青年部会事務局まで
- 電話 〇七六（二二二）二九〇七

租税教育活動を金沢市教育長へ報告

――今年度の活動への協力を要請――

六月八日（火）、

青年部会加茂谷慎治部会長以下五名は金沢市教育委員会を訪れ、平成二十一年度を実施した「租税教室」活動について浅香久美子教育長に報告を行った。



熱心に説明に聞き入る浅香教育長。

前年度より拡大開催したこの活動を通しての成果やこれからの課題について、実際に授業で使用した教材や生徒からの感想文を交えて紹介。熱心に説明に聞き入る浅香教育長に、今年度の開催にあたっての協力を要請した。



租税教室で実際に使用した教材をパソコンで説明。

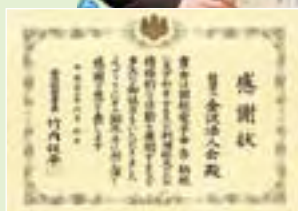
e-Tax利用拡大に貢献

金沢税務署より (社)金沢法人会へ感謝状

6月3日（木）、竹内収平金沢税務署長より角間俊夫会長へ感謝状が贈られた。これは役員企業が率先してe-Taxの利用促進に努めるとして先だつて行われた、「役員利用100%宣言」をはじめ、金沢法人会全体としてのe-Taxへの積極的な取り組みが評価されたものだ。



竹内金沢税務署長（左）より角間会長に感謝状が贈られた。



第十五回 女性部会通常総会開催

— 奥谷禮子氏による記念講演を実施 —



女性自身が自己責任で生きる



日本航空に入社した瞬間、この会社はダメになると感じました。頭のとっぺんから足のつままで親方日の丸だったからです。コスト意識ゼロ、ジャンボジェット機に八名の乗客しかいないときでも十八名のキャビンアテンダントが搭乗、給料は大学同期の五倍以上ありました。危機感を抱いて集客企画やサービス向上の提案をパーサーに申し込むと「スチュワーデスはニコニコ笑っていればいい。余計な仕事をつくるな」と一蹴される始末。こんなバカな仕事をしていたら自分の人生もダメになると考え、会社を辞めました。その後日航のVIPルームのスタッフに応募して世界中のVIPのお相手をしたことが私の進む道を決めるきっかけになりました。あるVIPの言われた「これからのビジネス」、それは「サービス」だったのです。

五月十一日(火)、部会員五十七名が参加して女性部会第十五回通常総会を開催。浅野正子部会長から一部組織再編成の報告も含めて、全員参加、組織強化など様々な取り組みに一致団結して邁進する旨、力強い挨拶があった。総会では平成二十一年度事業報告及び収支決算報告、平成二十二年事業計画案及び収支予算案も滞りなく審議、承認された。

総会に先立ち、(株)ザ・アールの奥谷禮子社長による「社会における今後の女性のあり方」と題した記念講演があった。大学卒業後日本航空(株)に入社、国際線客室乗務員として三年間、その後はVIPルームに勤務し、昭和五十七年二十九歳で職場の先輩・同僚七名で(株)ザ・アールを立ち上げてからの勇猛果敢なチャレンジの人生を語ってくださいました。

当時は人材派遣という言葉さえありません。人材プロデュース業という新しい仕事を通して女性の能力を生かし、女性が輝く仕事をしたいと考えたのです。能力に男女差なし、あるのは個人の差「個性」です。しかし形の無い新しいサービ

スの売り込みは困難を極めました。トップダウンで行くと社長から常務へ、常務から部長、課長そして担当へとたらいまわしにされ、揚句が「仕事欲しかったら名刺を持って毎日通え!」、十枚ほど名刺がたまるとようやくアポが取れ、伺うと「営業はアフターファイブです、



新会員紹介

(平成二十二年四月一日〜六月三十日まで)

◆ 法人名 ◆ 代表者名

ユニライフ(株)	太田 憲三
(株)イチネン 北陸営業所	荒川 健
(有)グループコム	黒川 修治
(株)城南電設	高桑 幹治
(有)かほく開発	西村恵津子
北川工業(株)	北川 浩之
(株)小林美広	石野 一男
(株)シーシーエヌ	安田 誠一
北陸セントラル行政書士事務所	森 眞一郎
(株)道下工務店	道下 新一
アンチ(株)	安地 和行
(株)ヒカリ金属	平野 祐子

支部研修会報告

よ」と言われる始末。ビジネスは男社会です。まずそこへ飛び込んで自分の価値観に必要なことと不要なことをふるいにかけてほしいのだと切り替えました。

少子高齢化の進む日本では生産能力の担い手が激減していきます。外国人労働者の積極的な受け入れ、またスウェーデンのようにインフラを整えて家にこもっていた女性を優秀な労働力として社会進出させ、立派な納税者に育てるのも一つの良い例です。自立しようと努力する女性たちが健全に働ける環境をつくることが国のなすべき仕事であり、女性自身もすべて自己責任であるという自覚で生きていくことが必要だと思います。

本会で開催される定例研修会のほかに、各支部でも独自の研修会を実施しています。

駅東地区三支部合同

(明成、浅野、馬場・森山)

◆ 日時 / 四月九日(金)

◆ 場所 / 金城楼

◆ テーマ・講師

◆ 金沢のしぐさ、金沢のおもてなし文化

金城楼 中女将

土屋 紀子氏



講演の後に行われた、三味線と胡弓の演奏。



突然の起業、さまざまな出会い 心動かすデザイン、 伝わる言葉を

株式会社エイチツーオー
代表取締役デザイナー **木和田 里美**

● Profile

出身●富山県氷見市
業務内容●デザイン総合
プロデューサー、デザイナー、
似顔絵あみぐるみ作家
座右の銘●為せば成る 為
さねば成らぬ 何事も成ら
ぬは人の為さぬなりけり
(米沢藩主上杉鷹山)



「エイチツーオー」という社名の由来について、よく尋ねられます。水のように透き通り、しなやかで、でも時に激流のように力強く、そして人々の暮らしに欠かせない、そんな存在でありたいという思いを込めて名付けました。

同世代には、同名のデュオグループがいたことを覚えている方も少なくないと思います。「大人の階段昇る 君はまだシンデレラさよ」。夢を目指して階段を昇っていきたくらいそんな思いもはさみました。そして、起業したのが平成二十年つまりH20というのは偶然ですが、

起業のきっかけはある日突然やってきました。勤務していたデザイン事務所の事情から、やむなく独立することになったのでした。準備もなく、無謀だなどと思う気持ちも、不安もありました。でも、あの時の決断で、多くの方と出会い、目の前の世界が大きく広がっていききました。描いた夢の一つひとつが花を開いていつてくれています。今はかけがえのない仕事と環境に囲まれています。好きなデザインの仕事にかけてよかった、周りの皆さんの笑顔がうれしい。そんな気持ちでいっぱいです。皆様に感謝しています。

デザインに加え、言葉や文章も発信

デザイナーとしての仕事を始めて二十年が経ちます。当初はメーカーのデザイナーとしてプロダクトデザインと販売促進を担当していました。現場を知ることが大切とばかり、毎月というくらい全国の営業所の営業マンと一緒にお客様の

会社を訪問しました。時代の空気を読みつつも実際自分が開発した商品がどう使われているのかを知ることが、デザインをする上でも次の改良に向けて多に役立つものです。インターネットなどIT社会の中にあってもデザイナーの基本は、ステキだ、面白い、使いやすい、うれしいなど、シンプルに人の心を動かすことが、「売れるデザイン」「伝わるデザイン」なのだと確信したのです。

その後、デザイン事務所に転職。インターネット初期の時代にWEBデザインを学び、企業の公式サイトやECサイトの企画から制作までを任されていました。この間、私の仕事の範囲は、プロダクトグラフィック、WEBデザインといつしか広がってきたのです。

もう一つデザインをする上で大事なことがあります。それはライティング。人に伝えるためには言葉が必要です。本質



プロダクト、グラフィック、WEBデザインとあみぐるみ業務の柱。左は雪吊りをイメージしたLED照明。似顔絵あみぐるみは見てのだけで笑みがこぼれる。

を相手に伝えるための文章が必要です。文章を作り出す人材も加わり、デザインワークの体制も整ってきました。文章や言葉をもとに、私が目に見えるカタチで表現し、心を動かすデザインを総合的にプロデュースすることが、今では当社の強みとなりました。

「似顔絵あみぐるみ」作家に

デザインクリエイトに加えて、作家活動をスタートさせました。人を笑わせた、驚かせたりすることが好きな私は、お世話になった方へ心のこもった贈り物には何が最適だろう、相手が笑ってくれる贈り物はなんだろう、そう考えました。そこで誕生したのが、毛糸で編むそっくり人形です。あみぐるみに似顔絵の要素を取り入れた「似顔絵あみぐるみ」という当社の新ジャンルが誕生したのです。「似顔絵あみぐるみ」を作りながら、参加者とお茶やケーキを楽しむという「似顔絵あみぐるみニットカフェ」を展開させていただいています。

プロダクトデザインの分野では、「金沢ファブリック」と名付けた金箔をあしらったカーテンとLED照明のデザイン企画も担当させていただきました。金沢らしいデザインを提案した企画は昨年、金沢ファッション産業創造機構が主催するインテリア商品企画コンペにも選んで頂きました。これからは金沢らしさ、ふるさとの発信にこだわりながら、人の心を動かすデザインと言葉を創造していきます。



お知らせ

事務局人事異動

◆平成二十二年五月二十日
谷口 忍専務理事 退任
◆平成二十二年五月二十日
在田 眞一専務理事 就任

よろしくお願いいたします



専務理事
在田 眞一

この度、五月二十日に開催されました第四十回通常総会において専務理事就任の承認をいただきました。

健全な納税者団体として経営者の質的向上を目指すとともに、企業経営と社会の健全な発展に多大な貢献をしてきた歴史と伝統のある金沢法人会のため、微力ながら精一杯務めさせていただきますので、会員の皆様のご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

加賀野菜²

後世に伝えたい郷土の味

金時草

きんじそう

主な産地…金沢市花園地区、かほく市
出荷時期…六月下旬から十一月中旬(露地栽培)

九州・熊本では水前寺菜

葉の表は深い緑、裏は鮮やかな紫色の金時草。ゆでるとサツと色が変わり、ヌルッ、シャキッとした食感が印象的です。東南アジア原産で、十八世紀に中国から伝わり、九州・熊本では古くから水前寺菜として栽培されてきました。石川県では、江戸時代に水前寺菜が栽培されていた記録が残っています。

近年は砂丘地でも収穫されるようになりましたが、主な産地は山間地の花園地区。その花園地区に金時草を持ち込んだのは地代町の木びき職人・中田龍次郎氏で、大正時代に県内のどこかから一株だけ持ち帰って植えたのが始まりでした。息子の義久氏が、隣村から近江町の八百

屋に嫁いだ人のすすめで、昭和初期から料理屋向けとして栽培を始め、次第に村の人々にも広まっていきましたが、自家用中心で、市場へ出荷されるようになったのは昭和三十七年頃からです。

一説によると、葉の裏面が金時芋(キントキイモ)に似た美しい赤紫色であることから金時草(キンジソウ)と呼ぶようになったといわれます。南国原産の野菜が北国に根をおろし、今広く栽培されているのはここ金沢だけ。金沢にびつたりの名前をもらって、加賀野菜として親しまれています。

食感と色を楽しむ健康野菜

オクラやモロヘイヤなどネバネバ野菜



の健康効果が注目されていますが、金時草の魅力もヌルッとした食感。沖縄や奄美地方では「ハンダマ」と呼ばれ、「長寿の島野菜」として伝えられてきました。ビタミンA、鉄分やカルシウムなどのミネラルを含んで栄養価は緑黄色野菜そのもの。さらに、紫の葉の色素「アントシアニン」はポリフェノールの一種で抗酸化作用が期待できますし、血圧抑制効果があるといわれるGABAなど有用な成分がたくさんふくまれています。

選ぶときは、紫色の濃いもの、葉の枚数が多く大きいものを。ゆで過ぎるとヌメリがなくなりますのでご注意ください。一般的には、ツルツとした喉ごしを楽しむ酢の物で食べられますが、枝先の柔らかい葉はてんぷらにすると、香ばしくてトロリとした味わいです。最近では、美しい紫色を生かしたレシピも工夫されています。「いいね金沢 加賀野菜」のホームページでも紹介しておりますので、一度ご覧ください。

写真提供・協力

金沢市農産物ブランド協会

お試しください

目にも鮮やか、夏のおもてなしごはん

金時草のちらし寿司



材料(4人分)

- 金時草…1/2把 ●きゅうり…1本
- ごはん…茶わん4杯分 ●寿司酢…適量
- 卵…1個 ●塩・砂糖…各少々

- 1 金時草の葉を摘み、さっと塩ゆでして水にとる。
- 2 1を細かく刻んで寿司酢と混ぜ合わせる。
- 3 炊きたてのごはんに2を混ぜ合わせて冷ます。
- 4 卵を割りほぐして塩と砂糖で味をつけ、薄焼き卵を作る。
- 5 器に3を盛り付け、薄焼き卵ときゅうりの千切りをのせる。

ワンポイント

金時草を細かく刻むと、一層、色鮮やか。お刺身をのせると豪華になります。

事務局だより

◆研修会・説明会

- 4月9日 決算期別説明会
駅東地区3支部合同研修会
新設法人説明会
- 12日 定例研修会
- 13日 定例研修会
- 14日 青年部会第1回経営力向上セミナー
- 5月11日 女性部会第15回通常総会記念講演会
- 6月20日 第40回通常総会記念講演会
- 6月22日 決算期別説明会
定例研修会

◆役員会・委員会・懇談会

- 4月6日 田上支部役員会
- 7日 南小立野支部役員会
総務委員会
- 12日 女性部会第1回正副部長会議
- 19日 女性部会第1回役員会
- 20日 青年部会租税教育委員会
第1回正副会長会議
- 21日 第1回役員会
- 26日 青年部会第1回役員会
小立野支部役員会
監事会議
- 5月12日 青年部会第2回役員会
南小立野支部役員会
- 6月5日 青年部会第1回正副部長会議
南小立野支部役員会
- 23日 女性部会第1回研修・租税教育実行委員会
青年部会第3回役員会
- 7月1日 第2回正副会長会議
- 7日 南小立野支部役員会

ワンポイント

筋力アップで 体温を上げる

筋肉を鍛えると、呼吸や体温維持で消費されるエネルギー、基礎代謝が上がり、体温を恒常的に上げて病気になりにくい体をつくれます。

スポーツでは、とくに水泳が体温アップに効果的。意識的に息つぎの回数を減らすと、有酸素・無酸素運動の両方が行え、成長ホルモンの分泌がさらに期待できます。



長くつづく会社が多い国は、
いい国だと思う。



金沢支社/金沢市南町4-60 TEL 076-231-1195

企業を支えつづける夢がある。 **DJIDO** 大同生命

表紙解説

金沢の郷土玩具
加賀八幡起上り



加賀八幡起上り
No.32/仙恵
写真素材提供 中島めんや

八幡さまの祭神である応神天皇を敬う翁が、天皇のご幼体を赤い綿布で包んだ形を作ったのが始まりで、歴史ある金沢五社のひとつ安江八幡神社がその発祥の地といわれています。七転び八起き縁起の良さから、江戸時代より人々に愛されてきました。

昭和三十年、その愛らしい姿がお年玉郵便切手の図案に選定されたこともあり、お祝いやお守りとして今も広く用いられています。

参考…石川新情報書府

金沢法人会会報 第190号
平成22年8月10日発行

発行所

〒920-0919
金沢市南町4番60号(大同生命ビル2階)
電話222-2907/222-2910

社団法人 **金沢法人会**

◆
編集発行人 在田 眞一

◆
印刷所 ヨシダ印刷(株)